

令和4年度 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

地域サポートセンター よいどこい
霧島市国分府中町17番8号
電話 0995-48-8877 fax0995-48-8800
<http://www.yokaanbe.com/>

- ◆自己評価
事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）
- ◆外部評価
外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）
- ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 2 日 (19 : 30 ~21 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・田中・中村・繰・東中道・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	8 人	3 人	1 人	13 人

前回の改善計画	
<p>【ご利用者がどんな暮らしをしているのか? 自宅へ伺いMCSで情報共有する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の計画を引き続き継続。今後も新規の利用開始1ヵ月以内には全職員が送迎、訪問時に自宅へ行けるようにし、その人の暮らしや環境を見る、知る、聴く!! ・得た情報はMCSに入力して情報共有する。 <p>※MCS (マイカケアステーション) は全国の医療介護の現場で利用されている地域包括ケア・多職種連携の為のコミュニケーションツールです。</p>	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が新規利用者の方の自宅訪問に行く事が出来なかった。 ・MCSは定着し活用できているが情報が多すぎて内容の整理が必要 	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	12	1	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	11	2	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	12	1	1	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	13	2	0	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・MCS を活用しながら情報共有できたと思う ・運転しないスタッフも送迎のスタッフと一緒に自宅へ同行できた ・新規の方も新規以外の方も自宅の様子や生活環境整備、ご家族の思いを聞き取りMCSで共有出来た ・新規利用開始前にMCSで本人の情報やニーズについて確認出来た ・MCSでの情報を基にコミュニケーションをとることができた 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・課題やニーズとしてあがった事柄をすぐにMCSで情報共有出来なかった ・新規の方の1か月以内の訪問が全ての職員で実施できなかった ・1日のスタッフの人数が少ないと自宅へ同行できなかった ・入浴介助などその日の業務内容では行くタイミングが作れなかった ・利用開始後すぐに入院となり自宅訪問が出来なかった方もいた 	

次回までの具体的な改善計画	(強化月間 2月~8月)
<ul style="list-style-type: none"> ・勤務を調整して全ての職員が送迎や訪問に同行できるように職員間で協力する ・訪問計画を立てて実施する ・MCSの内容を整理する ・新規のご家族に事業所の見学案内をし雰囲気を感じていただく 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 2 日 (19:30 ~21:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・田中・中村・繰・東中道・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	8 人	2 人	14 人

前回の改善計画
<p>【ご利用者の誕生日祝いや、本人の“～したい”を計画実現しよう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 で決めた MCS に情報を集めそこから本人の～したいことの情報に焦点を当て、実現できるように担当チームを中心に計画実行していく。 ・MCS 情報⇒センター方式への記載⇒実施企画ファイルを作成
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ・担当チームを中心に誕生会は計画的に実施できた。 ・～したいの聞き取りが出来ても、どこで共有し進めたらいいかわからず計画実施が出来なかった ・センター方式や実施企画ファイルなど記入方法がわからず滞ってしまった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	1	9	5	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	3	10	2	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	5	7	3	15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	6	7	2	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングでご本人やご家族から好きだったこと、やりたいことなどを聞き取ることができた ・センター方式に少し記入できた ・送迎中や訪問時などにも積極的に「～したい」の聞き取りができた ・毎月の誕生会は定期的に実施できている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・「～したい」を聞き出すことはできても計画、実現 (実行) までできていない ・センター方式、MCS に記入できなかった ・「～したい」を聞き出せたとしても、どこで共有していいかわからなかったから ・センター方式への記入の仕方がわからない 	

次回までの具体的な改善計画	(強化月間 2 月～4 月)
<ul style="list-style-type: none"> ・「～したい」を MCS を使いチームで共有する ・チームでミーティングをする ・センター方式を ・誕生月の前々月から強化月間とする ・A3 用紙の MAP に「～したい」を青の付箋「実現したら」赤の付箋にして見える化する 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 5 年 2 月 2 日 (19:30 ~21:00)
------------------	-----	--------------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・田中・中村・繰・東中道・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝
------------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	6 人	4 人	2 人	14 人

前回の改善計画	<p>【今の暮らしを大切にするために写真や動画を残し、ご家族へ伝える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 で決めた MCS に写真や動画も入力する ・MCS を活用してスタッフ間は共有し、ご家族へはそれを直接お見せして伝える
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・MCS で写真は活用できたが動画は容量の問題で使うことができなかった。代わりに動画は LINE を使用した。 ・ご家族へも来所時や送迎時等その日の活動の様子として写真、動画で伝えることができたがご利用者様に偏りもあった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	2	8	5	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	11	0	3	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	5	1	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	11	2	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	10	3	1	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族とお話しする機会に写真や動画をお見せして、よいどこいでの様子も伝えることができた ・日常の一コマを写真や動画に撮ることが習慣化されてきた ・写真や動画をとってグループ LINE 内で職員間での共有もできた 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・写真を撮影し MCS や LINE にあげるスタッフが偏っている。得意なスタッフへ頼った ・ご家族に伝えるという点では口頭が多かった ・ご家族へ画像を送っていいか迷うことがあった ・写真や動画を共有されるのをあまりよく思っていないご家族がいることを知りできなかった。 ・どこまで MCS にのせればいいのかわからない。 ・写真や動画の事を忘れてしまっていた 	

次回までの具体的な改善計画	(強化期間 3 ヶ月)
<ul style="list-style-type: none"> ・インスタ Facebook、QR コードの紹介 ・写真にしてご家族、本人へお渡しする ・写真データをご家族へ安全に送る 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 2 日 (19:30 ~21:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 黒岩・笠口・六本木・小山・花田・永田・成尾・田中・中村・繰・東中道・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	5 人	8 人	14 人

前回の改善計画	<p>【ご利用者の MAP を作ろう】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事チームでご利用者を振り分け A3 用紙を準備して真ん中にご利用者を入れファイリングする ・作成する場合はミーティング時間を活用し経過を追っていく (3 カ月に 1 回)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・MAP の準備まではできたが記入方法に迷いがあり MAP の記入が進まなかった ・一日の業務の流れの中でファイルを開き落ち着いて記入する時間を作ることができなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	9	2	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	8	4	3	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	5	7	3	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	1	6	8	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人からよく聞く言葉、話を書きとめる ・知り得た情報はすぐに記入した ・A3 の用紙の中心にご利用者様の顔写真を貼り見やすくした ・少しずつマップに書くことができた 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人の以前の生活スタイルなどの情報収集ができずマップ作りまで至らなかった ・MAP が記入されているご利用者に偏りがある ・得た内容をマップに記入できていない ・話をきいていてもマップに結びつかずそこで終わってしまう ・ゆっくり情報収集や整理する時間がとれなかった ・どこから書き始めたらいいいのか、何を書いているかわからなかった 	

次回までの具体的な改善計画	(強化月間 2 月~4 月)
<ul style="list-style-type: none"> ・連絡帳や B0 入力をする時にマップの記入を習慣化していく ・1 週間に 6 名ずつピックアップして A3 バインダーに閉じて記入しやすい環境を作る ・地域、家族、交友関係、趣味、よいどころなどの項目を作って記入しやすいようにする 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 2 日 (19:30 ~21:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・田中・中村・繰・東中道・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	8 人	3 人	0 人	13 人

前回の改善計画	
<p>【毎週 1 回ミーティングを開催する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日もしくは金曜日に実施する ・開催時間はその日のスタッフで調整し中心になる調整役を決めてそのスタッフとその日の担当スタッフでテーマや日時などの調整をする ・開催曜日は勤務表に予定を入れておく ・テーマは MCS の「よいどこい」の欄にスタッフが誰でも投稿する 	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・11 月から毎週 1 回のミーティングの開催が定着してきた ・毎週 1 回のミーティングの開催を年間目標にしていたスタッフを中心に動いてくれた ・テーマも MCS を活用できた 	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	5	8	2	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	10	1	1	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	0	14	1	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	11	1	1	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・11 月から毎週開催できている・事前に知らせ (内容や時間) 報告実施 ・MCS、LINE やミーティング (1 回/W) 等で共有できていると思う ・中心になるスタッフが取りまとめてくれ MCS にテーマを上げたり毎週時間を決めて開催できている ・日々のかかわりや記録からご本人の変化についてミーティングで情報共有し、みんなで対応を協議できた

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> ・参加できない日のミーティングテーマに対して自分の意見を MCS にあげたり他のスタッフに伝言を頼んだりできなかった ・周りの意見も聞かないと自分の思いだけで MCS に上げていいのか迷いがあったから ・勤務計画により参加のタイミングがなかった。

次回までの具体的な改善計画	(強化月間 2 月)
<ul style="list-style-type: none"> ・11 月から継続して実施できているので継続する ・議題を MCS にあげて LINE の投票機能で決定する ・テーマ募集 (木・金・土) 実施内容への追加意見、了承、確認 (月、火) 実施 (水) ・3/1 のカンファレンスで取り組み方を振り返り令和 5 年度へつなげる 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 2 日 (19:30 ~21:00)

6. 連携・協働

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・田中・中村・繰・東中道・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	5 人	2 人	13 人

前回の改善計画
<p>【機関紙の手配りを継続する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配りに行くスタッフの「行ってきます」を中のスタッフは気持ちよく送り出す ・外用車いすも活用してご利用者の参加を促す ・一覧表に配布に出た職員・ご利用者様の名前を記入することによって偏りを軽減する
<p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声掛けをし、気持ちよく送り出すことはできた ・機関紙配布にあまり時間をとることができず、ご利用者様には声をかけずスタッフだけで配布することが多かった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	2	0	4	9	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	1	1	12	15
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	2	2	10	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	10	1	3	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・配りに行ったのは 2 回だったがご利用者も一緒に行くことができた ・機関紙配りを午後の時間を使ってご利用者と一緒に行けた ・機関紙を配りに行く人には感謝の気持ちをもって気持ちよく送り出している 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・なかなかご利用者様と一緒にいけなかった ・コロナ禍で手渡しや接触を苦手とする方もいるかもしれないと思いポスト投函の時もあった。 ・機関紙配りを他のスタッフ任せになっており自分からは全くできなかった ・ご利用者様に声掛けをしなかった (勝手ながら利用者様がきついだらうと判断) ・勤務内のスタッフ不足や状況に応じていけなかった (時間外の方が気が楽) ・歩ける人だけと勝手に思い込んでいて車椅子を活用しなかった ・ご利用者様に声を掛けるが断られることがあった 	

次回までの具体的な改善計画	(強化月間 2 月～4 月)
<ul style="list-style-type: none"> ・手配りをする曜日や日付を設定する (2, 3 週目の月曜日配布) ・近くの配布先はご利用者様と一緒に配布する ・「行ってきます」「行ってらっしゃい」の声かけは続ける 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 2 日 (19:30 ~21:00)

7. 運営

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・田中・中村・繰・東中道・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	7 人	2 人	2 人	14 人

前回の改善計画
<p>【積み木づくりの継続的な取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全工程を改めて見直し、工程を細分化し参加できるご利用者の力の発揮れる場を増やす（木材選び、学校への搬送、磨き、検品、焼印押し、包装など） ・検品合格の積み木に M 氏を係に任命する。
<p>前回の改善計画に対する取組み結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納品に間に合う様に積み木づくりに取り組めたが、作業工程を分けて計画的進める事が出来ず、ご利用者様はほぼ「磨き」の工程だけになってしまった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	0	6	5	4	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	9	2	4	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	4	5	6	15
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	5	5	5	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・積み木の作業ができるように（時間）段取りをする ・作業後のお茶の時間を大切にする ・積み木づくりを継続的に積極的に取り組んでいる ・なかなか参加されないご利用者にも強制するのではなくご自身からして下さるよう工夫している ・積み木づくりの声掛け、実施ができた ・積み木づくりは各スタッフの声掛けなどで定期的な目標数、納品に向けて制作できている 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・包装や焼き印など他の事がチャレンジできなかった ・工程別のものがあり、どの作業をすれば良いか判断つかない ・他のスタッフに頼り切っており、自分から発言や発信をしていなかったから ・納品個数や期日を把握しておらず、ゆっくりでいいやと思ってしまうから ・細分化するほどの量ができなくて、少しずつするのが精いっぱいだったため ・声を掛けて（自分から）いいのかという思いがあったためできなかった 	

次回までの具体的な改善計画	(強化期間 3ヶ月)
<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な積み木づくり（1日1個運動積み木づくりをして15時のお茶が出来るように段取りをする） ・納品期日や現在完成個数など、わかりやすい場所に掲示し見える化する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 2 日 (19:30 ~21:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・田中・中村・繰・東中道・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5 人	7 人	1 人	0 人	13 人

前回の改善計画	<p>【積極的に研修に参加する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモート研修も積極的に取り入れ、研修に参加する事を計画していく ・研修チームが中心になり、研修情報を見える化し、法人内で統一して発信する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・IDO セミナーのリモート研修は年間で計画されていて、自分の時間に合わせて受講できたので毎月受講し、レポート提出まで実施できた。 ・研修の受講方式がコロナによって変化し、研修チームとしての活動はなかった。 ・外部の研修などはグループ LINE で共有し参加の案内ができた。 ・IDO セミナー以外の外部研修はあまり参加ができていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	7	7	1	0	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	3	3	5	15
③	地域連絡会に参加していますか	2	1	0	12	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	3	4	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士、看護師としての研修も積極的に参加できた ・コロナの中ボランティアに参加することができた ・オンラインセミナーの活用により自身の知らないことについて学べている ・IDO 研修は毎月受講することができた ・年間計画から抜粋し外部研修も受講した 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・IDO 以外の外部研修を受講しなかった ・OFFJT に参加できなかった ・地域連絡会がいつあるのか把握していない (連絡会に参加してもいいのかもわかっていない) ・発信されるのを受け身の姿勢で待ってしまっていたから ・研修に関心を示すことがなかった ・自分の興味のある研修や資格など調べなかった 	

次回までの具体的な改善計画	(1 年間を通して)
<ul style="list-style-type: none"> ・他の施設の方とリモートで研修をしていけたらいいと思う ・1 年に～回と回数を定める ・IDO セミナーの継続 ・リモート研修にも積極的に参加する 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 5 年 2 月 2 日 (19:30 ~21:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 黒岩・荳口・六本木・小山・花田・永田・成尾・田中・中村・繰・東中道・岡元・桃木野・工藤・塩満・吉永・芝

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	8 人	1 人	1 人	14 人

前回の改善計画	
【一呼吸おく】 ・自分の気持ちが「今ここにある」ことを大切にして、相手の目をみて、呼吸を感じ、目線を合わせ、向き合う事を実行する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・自分の気持ちが一呼吸することで「今ここにある」ことを大切にして意識して向き合う事ができた ・成年後見制度がどのようなものなのか知識不足があった	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	8	0	0	14
②	虐待は行われていない	7	7	0	0	14
③	プライバシーが守られている	4	10	0	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	2	0	10	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	10	1	1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者の方と関わる時相手の視線を合わせたり、ゆっくりと関わるようにしていた ・声を掛けるときに伝えたいことを整理し環境を整えるなど意識して行う ・ご利用者様ご家族にお会いするときは心に余裕を持ちゆったりとした気持ちで関わるよう心掛けている ・無意識に一呼吸おくことができたと思う ・ご利用者様、スタッフと話すとき作業はやめ相手の目を見て話をするを意識している ・話をする時に相手の目を見て話し始めたらうなづき合図値をしている ・相手が話をしやすい目線にいることを心がけた 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちが「今ここにある」ことを意識できていなかったように思う ・時によっては自分の都合やスピードで介助したりしてしまうことがあった ・成年後見制度を理解していない ・自分の価値観で判断してしまう ・自分自身の落ち着きがなく先走ってしまったバタバタしていると一呼吸おくのを忘れていた 	

次回までの具体的な改善計画	(強化期間 3ヶ月)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の楽しみを見つける為に一呼吸おき、相手の目を見て呼吸を感じ目線を合わせる。 ・落ち着いて座って会話をしている時間を意識する。 	

事-⑨

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	8	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	8	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	8	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	8	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

- ・毎年、取り組みを聞かせていただき、進歩されているのが実感としてわかります。
- ・具体的な計画が立案されていると思います。
- ・MCSについて説明をお願いしたい。

【前回の改善計画に対して意見】

- ・運営推進会議で経過を聞かせてもらうことができた。
- ・コロナ禍で大変な状況の中、できることを実施してこられたことがわかります。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

- ・MCS等の活用も興味があります。
- ・時間やメンバーを設定したカンファレンスの実施は大変ですが、興味深いです。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・取り組みの中で週一回のミーティングを短時間で開催しているようですが、短時間で結論（結果）が私たちの事業所では出せないのが、参考にしていきたい。
- ・薬管理はどのようにされているのか？ ➡配薬だけでは、飲んでいない、飲まれていないこともある。 ➡多くの方が内服されるまで確認している。

【改善計画】※後日記入

○9項目の改善計画を立てて、掲示もしたが意識づけが中々難しかった為グループを作り、毎月の職員会議で進捗状況を確認する事で情報の共有と意識づけに繋げる。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	8	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	6	0	2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	7	0	1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	8	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・初めておじゃましました。入る玄関から「お家」の雰囲気があり、とても温かい気持ちやどこか懐かしさを感じました。

【前回の改善計画】

○ウッドデッキを開放的にして、そこで積み木作りをしたり、花を育てたりして、地域の方と交流が生まれやすい環境にする。

○掲示板の作成。

○向かいの畑づくりを継続して、ご利用者、職員と地域の方と交流する機会をつくる。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

・各事業所の特色がありますね。積み木は販売もされるのか？また寄付はどうされているのか？➡販売はしていない。ふるさと納税に出している。寄付は近隣の保育園に声をかけています。

【今回の改善計画】※後日記入

○畑づくりを継続して、地域や他の事業所との交流を深める機会を作る。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	0
1	職員はあいさつできていますか？	7	0	1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6	0	2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	7	0	1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・まず中へ入るとスタッフの方お一人お一人が目を合わせ気持ちの良い挨拶をしてくださいました。
- ・挨拶は単なる礼儀と聞くことがありますが、最初の行為で相手へお互いの存在を認め関心を持っているという「知らせ」なのでとても勉強になりました。

【前回の改善計画】

- スクールガードを地域の方と取り組む。
- 霧島市花いっぱい事業に登録し、花を育てる。
- 六月灯の灯籠をよいどこいのウッドデッキにお借りして例年通り飾ることを提案する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・自治会活動にご協力いただき、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。

【改善計画】※後日記入

- スクールガードを継続して、地域の行事（グランドゴルフ、清掃作業など）に積極的に参加する。
- 霧島市花いっぱい事業は例年より苗を40本から50本に増やして申請し活動管理を活発にする。
- 灯籠の飾りつけは今年こそは早めに取り組み実現させる。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	0
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	7	1	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	7	0	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	7	0	1
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	8	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ご利用者の「今、これがしたい！」というお気持ちに直ぐ対応されていたところを目にしました。どうしても「ちょっと待ってください」という時もあるかと思いますが、笑顔で対応されていたスタッフの皆さまの「心の余裕」が勉強になりました。
- ・いつも自治会活動に御協力いただき、感謝しております。これからもどうぞよろしくお願いしたい。

【前回の改善計画】

- 地域活動や行事には、ご利用者とスタッフが一緒に参加ができるようにする。
- 運営推進会議の場を、地域の中の困っている方の相談できる場としても活用する。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・コロナが5類になり、これからまた地域活動への参加が楽しみ。
- ・コロナ禍で地域、家族の事業所への介入が減ったことによる事業所内での虐待や拘束など起こりやすくなっている。

【改善計画】※後日記入

- 地域活動や他事業所との交流など参加できるように計画的に職員配置をする。
- 運営推進会議などで地域へのアンテナをはり、また包括支援センターや居宅などとの関係性を作りネットワークを広げる。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	8	0	0
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	8	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	8	0	0
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	8	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	8	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・長くその地におられ、地域の方々からの信頼は高いことを目の前で実感しました。ここまでくるまで沢山の苦難があられたかと思いますが、地域より「感謝」されるということはとても大事なんだと思い、心が温かくなりました。

【前回の改善計画】

- コロナの感染対策を考慮しながら開催できるようにする。感染拡大の状況によっては、文書開催にする。
- 意見の出しやすい会議運営を心掛ける。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

・運営推進会議を中心に開設当初からとても取組み進化していると思います。異動や新入社員さん、退職、介護の免許のないスタッフさんなどばらつきのある中、出ている結論のレベルが上がっていますね。焦点化され具体的なものになっている。

【改善計画】※後日記入

- 運営推進会のメンバーが増えた事を強みにして交流を広げていく

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？	8	0	0
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4	1	3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	6	0	2
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	5	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	6	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

・参加回数が少なかった為、防災計画まで理解できていませんでした。これから回数を重ねて理解していきたいと思っています。

【前回の改善計画】

○府中防災会議協力事業所として今後も協力し、地域の防災をともに考える事業所である認識と行動をする。

○事業所の防災訓練には地域の方（館長さん、自治会長さん、近隣の方）の参加を呼び掛ける。また、地域の防災訓練に参加ができるようにする。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

・府中地区の防災計画も今後進んでいきますので、一緒に取り組み継続をお願いしたい。

【改善計画】※後日記入

○実際に火事になった場合は地域、近隣の方の協力が必要になってくるので計画的にアナウンスして防災訓練を実施する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 浪漫	代表者	黒岩 尚文	法人・事業所の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ① 介護予防拠点の地域交流スペースを 365 日開放（体操教室ほか） ② 管轄警察と校区小学校からの子ども 110 番の認定。 ③ 霧島市まちかどまるごと相談所設置及びライフサポートワーカーの配置。 ④ スクールガードの参加 ⑤ ライフサポートプランの導入。 ⑥ 霧島市地域密着型サービス事業者連合会の事務局を担い、行政・地域包括支援センター・事業所のネットワークを作る役割を担っている。 ⑦ 家族会の実施 ⑧ 加治木に同法人の事業所があり、互いに連携を図っている。 ⑨ 社会貢献活動の受け入れ ⑩ 学生の職場体験の受け入れ ⑪ 向花小児童クラブとの交流 ⑫ 府中公民館・朝日自治会の加入 ⑬ 府中防災組織協力事業所 ⑭ 積み木プロジェクト（アイランドホーム・隼人工業高校と連携して積み木を保育園へ届ける事業）（霧島市ふるさと納税出品） ⑮ 緊急時避難受け入れ事業
事業所名	地域サポートセンターよいどこい	管理者	六本木 忍		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	4人	0人	1人	0人	2人	4人	0人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ○9項目の改善計画が実行可能なものになるように検討する。さらに、2か月程の間隔で進捗状況をモニタリングできるようにミーティングを開催する。 ○計画が一望できるように、シートにまとめて、掲示をする。 ○外部の方たち（地域の方々）にもわかりやすい内容になるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ミーティングの実施が後半から定着して実施できるようになった。 ○計画は一覧にして誰でもいつでも確認できるように掲示できた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○運営推進会議を中心に開設当初からとても取り組み進化していると思います。異動や新入社員さん、退職、介護の免許のないスタッフさんなどばらつきのある中、出ている結論のレベルが上がっていますね。焦点化され具体的なものになっている。 ○長くその地におられ、地域の方々 	<ul style="list-style-type: none"> ○9項目の改善計画を立てて、掲示もしたが意識づけが中々難しかった為グループを作り、毎月の職員会議で進捗状況を確認する事で情報の共有と意識づけに繋げる。

			からの信頼は高いことを目の前で実感しました。ここまでくるまで沢山の苦難があられたかと思いますが、地域より「感謝」されるということはとても大事なんだと思い、心が温かくなりました。	
B. 事業所のしつらえ・環境	<p>○ウッドデッキを開放的にして、そこで積み木作りをしたり、花を育てたりして、地域の方と交流が生まれやすい環境にする。</p> <p>○掲示板の作成。</p> <p>○向かいの畑づくりを継続して、ご利用者、職員と地域の方と交流する機会をつくる。</p>	<p>○お天気のいい日はウッドデッキを活用して開放的に空間を使う事が出来た。道路との距離が近いので行きかう方との会話も生まれた。一緒に活動を行う事は出来なかった。</p> <p>○畑の収穫に頻回に行く事もできた。収穫した物を地域の方におすそ分けをしに行く事もできた。畑で作業をしていると行きかう方が声を掛けて下さりコミュニケーションをとる事もできた。</p>	<p>○ウッドデッキを開放的にして、そこで積み木作りをしたり、花を育てたりして、地域の方と交流が生まれやすい環境にする。</p> <p>○掲示板の作成。</p> <p>○向かいの畑づくりを継続して、ご利用者、職員と地域の方と交流する機会をつくる。</p>	○畑づくりを継続して、地域や他の事業所との交流を深める機会を作る。
C. 事業所と地域のかかわり	<p>○スクールガードを地域の方と取り組む。</p> <p>○霧島市花いっぱい事業に登録し、花を育てる。</p> <p>○六月灯の灯籠をよいどこのウッドデッキにお借りして例年通り飾ることを提案する。</p>	<p>○スクールガードは状況で参加できない事もあるが積極的に参加できている。</p> <p>○霧島市花いっぱい事業はご利用者様と一緒に植え付け、草取りなどの管理などとてもいい機会になっている。</p> <p>○コロナ禍もあり灯籠の飾りつけは実現できなかった。</p>	<p>○スクールガードを地域の方と取り組む。</p> <p>○霧島市花いっぱい事業に登録し、花を育てる。</p> <p>○六月灯の灯籠をよいどこのウッドデッキにお借りして例年通り飾ることを提案する。</p>	<p>○スクールガードを継続して、地域の行事（グランドゴルフ、清掃作業など）に積極的に参加する。</p> <p>○霧島市花いっぱい事業は例年より苗を40本から50本に増やして申請し活動管理を活発にする。</p> <p>○灯籠の飾りつけは今年こそは早めに取り組み実現させる。</p>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<p>○地域活動や行事には、ご利用者とスタッフが一緒に参加ができるようにする。</p> <p>○運営推進会議の場を、地域の中の困っている方の相談できる場としても活用する。</p>	<p>○グランドゴルフは見学に行き事は出来た。毎月の機関紙の配布はご利用者様と一緒に配布する事が出来た。</p> <p>○運営推進会議から困っている方の相談には繋げられなかったが運営推進会のメンバーを増やすことが出来た。</p>	<p>○地域活動や行事には、ご利用者とスタッフが一緒に参加ができるようにする。</p> <p>○運営推進会議の場を、地域の中の困っている方の相談できる場としても活用する。</p>	<p>○地域活動や他事業所との交流など参加できるように計画的に職員配置をする。</p> <p>○運営推進会議などで地域へのアンテナをはり、また包括支援センターや居宅など関係性を作りネットワークを広げる。</p>

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>○コロナの感染対策を考慮しながら開催できるようにする。感染拡大の状況によっては、文書開催にする。 ○意見の出しやすい会議運営を心掛ける。</p>	<p>○運営推進会議は日程調整をし出来る限り集合で開催した。感染状況で集合できないときは文書開催実施した。 ○運営推進会議は発言しやすい雰囲気であると思うが発言者の偏りがあった。</p>	<p>○コロナの感染対策を考慮しながら開催できるようにする。感染拡大の状況によっては、文書開催にする。 ○意見の出しやすい会議運営を心掛ける。</p>	<p>○運営推進会のメンバーが増えた事を強みにして交流を広げていく</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>○府中防災会議協力事業所として今後も協力し、地域の防災をともに考える事業所である認識と行動をする。 ○事業所の防災訓練には地域の方（館長さん、自治会長さん、近隣の方）の参加を呼び掛ける。また、地域の防災訓練に参加ができるようにする。</p>	<p>○事業所の防災訓練は日程が中々決まらず、地域の方への参加の呼びかけが出来なかった。</p>	<p>○府中防災会議協力事業所として今後も協力し、地域の防災をともに考える事業所である認識と行動をする。 ○事業所の防災訓練には地域の方（館長さん、自治会長さん、近隣の方）の参加を呼び掛ける。また、地域の防災訓練に参加ができるようにする。</p>	<p>○実際に火事になった場合は地域、近隣の方の協力が必要になってくるので計画的にアナウンスして防災訓練を実施する。</p>